



2023.11.22

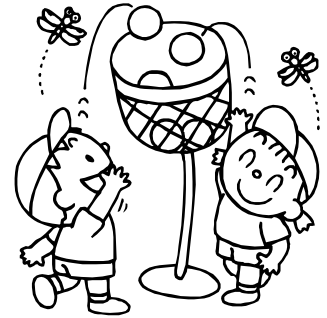
瀬戸ひなご幼稚園園長 神戸洋美

運動会のお礼

今頃?と大変恐縮ですが、去る3日の運動会にはご家族そろってお出かけくださいましてありがとうございました。こうして全学年が揃い、保護者様の人数制限もなく、運動会が開催できたのは4年ぶり。2020年からは新型コロナウイルス感染症の広がりにより、学年ごとに分かれ、保護者様も人数制限での開催が続きました。

やっとコロナが5類となり、人数制限が撤廃されたことにより、通常の形式での運動会を開催することができました。また今年は10月から11月に変更させていただきました。11月は例年ですと、朝が冷え込み寒いスタートになるかも?と心配していましたが、なんと暑さが続き、運動会に最適な秋晴れの元、開催できました。

ご両親だけでなく、ご祖父母様やご兄弟も一緒にの応援に、子どもたちも張り切って演技・競技に頑張って、盛り上がった運動会になったと思います。保護者様には観覧について細かく手紙でお知らせしましたが、皆様が快く受け入れて下さり、事故もなく無事に終える事ができ、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



ラーケーションの日

来る24日は「ラーケーションの日」でお休みとなり、4日間の連休となります。これは愛知県のみでのお休みの日です。「ラーケーション」とは、「学習」を意味するLearningと「休暇」を意味するVacationを組み合わせた造語で、子どもが休暇中の保護者とともに、学校以外の場でさまざまな学習活動を楽しんでもらうという意味が込められています。

統計によりますと、親の2人から3人に1人が、土日に働いていることになるため、子どもたちの学校の休みと保護者の仕事の休みが合わない場合も少なくありません。そのため愛知県は、ラーケーションを導入することで、子どもたちが保護者の休暇に合わせて、一緒に過ごせる機会を増やすとともに、保護者が有給休暇を取得するきっかけにしたいとしています。

「ラーケーションの日」は、県内の公立の小中学校や高校、特別支援学校に通う児童や生徒が、保護者の休みにあわせて、年間3日まで取得できます。1日ずつ取ることも3日連続で取ることも可能です。愛知県は「旅行に行っても何か体験してもいいし、家で活動してもいい。主旨を理解したうえで、その日を家族で自由に計画して使ってもらえればいいんです」と説明しています。

小中学校だけでなく幼稚園もと連絡があり、今年は11月24日に県内の9割の小中学校が「愛知県民の日」と合わせて「ラーケーションの日」としたため、幼稚園も休日としました。中には保護者が休みを取れないという声もあり、保育園や学童保育に勤めている方々はどうしても仕事に出なければ、という問題が出てきました。その方々は代休を取るなどの工夫が職場に必要となってきます。

さて、明日からの連休を皆様はどう過ごされますか?お子さんと一緒に楽しい時間が過ごせますように。

互いを比較せずにつながる

先日、ある方のご講演を聞きました。その方がおっしゃったのは、世界のトップレベルのハーバード大学での入試はペーパーテストはないそうです。代わりにエッセイを書いて送り、それで合否が決まるそうです。その題目は「自分をアピールしなさい」。自分がどれだけ世の中の為に働けるのか、どれだけ役に立つのか、自分の良いところを大学に訴える能力が試されるのだそうです。そして女性初のハーバード大学学長のキャサリン・ドルー・ギルピン・ファウスト氏は次のような言葉を残しています。「お互いを比較するのではなく、人とつながるのだ。」と。

日本の義務教育はトップレベルで、全ての人が読み書きができます。私も必死で勉強してきましたが、いつも他の人との競争でした。キャサリン氏の言葉が刺さります。「お互いを比較するのではなく、人とつながるのだ。」教育者として心に留めておきたい言葉です。

